

3月11日おきた平成23年東北地方太平洋沖地震では、東北地方を中心に広域で多くの犠牲者を出す大変な事態となりました。犠牲になられた方のご冥福をお祈りいたし、災害にあわれた方に心よりお見舞い申し上げます。また被災地支援活動を行うすべての皆さまに敬意を表しますとともに、民主党は一日も早い復興に全力を尽くします。

緊急

私たちに出来る事から… 東北地方太平洋沖地震 報告 および支援の輪を広げる集会



大島九州男参議院議員は、震災2日後の3月13日に、東北地方太平洋沖地震-緊急報告会を開催し、全ての方が平和で平穏な生活を送る事ができるよう、支援の輪を広げていこうと呼びかけました。

集会では、自然の力に人々はいかに無力であるか、利便性を求め続け人間の作り出した原子力発電がどのような恐ろしい結果を生み出そうとしているのか…マスコミの情報ではなく、身近で体験した方や政府の考え方を、大島九州男議員より報告させて頂き、復興のための支援の輪を広げよう・私たちに出来る事から始めようと、会場にお集まり頂いた500人の皆さんと一緒に考えさせて頂く集会になりました。

集会当日、東北地方太平洋沖地震に対する義援金につきましては、多くの方より心温まるご支援・ご協力を賜りましたことを厚くお礼申し上げます。

皆さまからお預かりした義援金 108,399 円は、日本赤十字社に寄附いたしました。ご報告とともに、改めて皆さまの善意にお礼申し上げます。



大震災発生後はじめての衆院本会議が16日に参議院本会議が17日に開かれ、審議に先立ち全議員で犠牲者に黙とうをささげました。本会議では阪神大震災を機に都道府県の防災対策強化を国が支援するため制定された「地震防災対策特別措置法」の改正(延長)案、選挙の実施が困難な地方自治体を対象に首長選や議会議員選の選挙期日を延期する特例法案が、衆議院で16日に可決。参議院でも17日に可決し成立しました。



日本だけではなく 世界の人々の平和を願って…

大島九州男参議院議員は、3月9日ロックフェラーセンタービルの役員室にて、次代の総帥デイビットロックフェラーJr.氏とその奥様スーザンさん。そして世界的環境NGOオセアナ役員アンディさんとランチミーティングを行いました。

会談では、環境問題を中心に、世界平和、WCRP『世界宗教者平和会議』等、日本の取り組みと今後の進み方について深い議論が行われました。



ロックフェラーJr.氏、奥様のスーザンさんとロックフェラーセンタービルにて

地域主権の確立を目指し… 統一地方選挙スタート

統一地方選挙の首長選挙、地方議員選挙の実施困難な被災地においては、選挙の期日を最高6ヶ月延ばすことが出来る臨時の法律が可決されました。場合によっては、もっと延ばさなければならぬときも想定しています。全国一律の意見もありましたが、被災地以外は少しでも早く選挙を終えて、体制を整えて被災地復興の対応をするためにも、早く選挙を終えることが大切です。

大島九州男参議院議員も、全国各地の仲間が、しっかりと戦いができるように、キチンと政策を国民に訴え、仲間全員が勝利するために各地を回り一杯応援をしています。

